

「静岡型スポーツ・イン・ライフ」 “いつでも、どこでも、だれでも、気軽に”



第8回駿河区民スポーツ大会

- ①大会要項
- ②種目要項

第8回駿河区民スポーツ大会要項

1 趣旨

静岡型スポーツ・イン・ライフ「いつでも、どこでも、だれでも、気軽に」をスローガンに、見て楽しい、やって楽しい、支えて楽しい駿河区のスポーツ大会を通じて、スポーツ振興を図るとともに、駿河区を元気にする。

2 期日

- (1) 「ファミリーバドミントン」 令和6年 8月25日(日)
- (2) 「大運動会」 令和6年10月13日(日) ※雨天時中止
- (3) 「スカイクロス」 令和6年11月24日(日) ※雨天時中止

3 会場

- (1) 「ファミリーバドミントン」 静岡市南部体育館
- (2) 「大運動会」 静岡市西ヶ谷総合運動場陸上競技場
- (3) 「スカイクロス」 静岡市有度山総合公園運動施設

4 主催・主管・協力・後援

- (1) 主催 静岡市
- (2) 主管 駿河区民スポーツ大会実行委員会
静岡市駿河区自治会連合会
静岡市駿河区スポーツ推進委員会
- (3) 協力 公益財団法人 静岡市スポーツ協会
- (4) 後援 静岡市校長会(予定)

5 競技種目

- (1) ファミリーバドミントン
- (2) 大運動会
 - ①長縄跳び (得点A種目)
 - ②グラウンドゴルフリレー (得点B種目)
 - ③ボール送り(順送球) (得点B種目)
 - ④8×100mリレー (得点A種目)
 - ⑤チャレンジ!防災○×クイズ (参加得点のみ)
 - ⑥綱引き (得点B種目)
 - ⑦駿河玉入れ (得点A種目)
- (3) スカイクロス

6 大運動会参加選手について

- (1) 各学区においては、より多くの区民に参加していただくよう配慮するが、同一選手の複数種目参加については、それを認める。
- (2) 学生（中学生以上）の参加については、以下の点において認めることとする。
 - ① 長縄跳び（三区共通種目）8×100mリレーを除いて、種目内で成人人数を越えない範囲で認める。
 - ② 学生は成人としてとらえる。

7 大運動会採点方法

- (1) 競技順位得点A種目（1～6位の順位が決定する種目）
1位～6位の順位が決定する種目については、順位に応じて下表の得点を与える。

順位	得点	順位	得点
1位	6点	2位	5点
3位	4点	4位	3点
5位	2点	6位	1点

※同順位の場合は、該当順位得点をたして÷2（同得点チーム数）で得た点をそれぞれに与える。

- (2) 競技順位得点B種目（各ブロックで順位が決定する種目）
各ブロックで順位が決定する種目については、順位に応じて下表の得点を与える。

順位	得点	順位	得点
1位	3点	2位	2点
3位	1点		

※同順位の場合は、該当順位得点をたして÷2（同得点チーム数）で得た点をそれぞれに与える。

- (3) 種目参加得点
競技種目に参加した学区に対しては種目参加得点（3点）を与える。
- (4) 各種目の得点
各種目の得点は、競技順位得点と種目参加得点の合計とする。
- (5) 総合得点
 - 各種目の得点の総計を総合得点として、大運動会の順位を決定する。
 - 同得点学区が出た場合は、競技種目において3位までの入賞数の多い学区を上位とする。これにより順位が決定しない場合は、同順位とする。
 - 採点、集計にあたり、上記に該当しない事項が生じた場合は、本部担当において協議の上、決定する。

8 表彰

(1) 種目別の表彰

	優勝	準優勝	3位
ニュースポーツ	賞状・賞品	賞状・賞品	賞状・賞品
大運動会A種目	賞状・賞品	賞状・賞品	賞状・賞品
大運動会B種目	賞状・賞品		

(2) 大運動会総合得点

優勝	賞状・優勝カップ
準優勝	賞状
第3位	賞状
第4位～第6位	賞状

9 スポーツ推進委員と自治会スタッフの競技種目への参加について

(1) スポーツ推進委員

駿河区民スポーツ大会のすべての種目において、参加を認めない。

(2) 自治会スタッフ

駿河区民スポーツ大会「大運動会」において、運営を優先する一方で、運営に支障がない場合において、種目への参加を認める。

第8回 駿河区民スポーツ大会「ファミリーバドミントン」要項

- 1 主催 静岡市
- 2 主管 駿河区民スポーツ大会実行委員会
静岡市駿河区スポーツ推進委員会
- 3 期 日 令和6年8月25日(日)
受付8:30～ 開会式8:50 競技開始9:00
※台風等天候の状況等によっては、事前に中止を決定する場合もある。
- 4 会 場 静岡市南部体育館
- 5 参加者 静岡市駿河区に在住する男女で、同じ学区内(または地区内)で編成したチームであること。小中高校生及び大学生等の参加を認める。
- 6 チーム編成 (1) 学区(地区)1チームとし、試合中コート内は女性または子ども(小学生)1名以上とする。※ただし、小学生は5・6年もしくは経験者とする。
(2) 各チームの選手は、最低6人、最大9人まで登録することができる。
第1セット、第2セットごとにメンバーを変えること。ただし、第3セットは自由とする。
ただし、ケガ等により試合続行が出来なくなった場合は失格とする。
(3) 上記に伴い、補欠選手登録は設けない。
- 7 競技規則 平成29年7月改正版日本ファミリーバドミントン協会ルールを適用する。
- 8 競技方法 (1) 予選リーグを行い、各コートの1、2位により、決勝トーナメントを行う。
(参加チーム数によって変更があります)
(2) 1セット15点先取、6分のラリーポイント制とする。予選、決勝とも3セットマッチ(2セット先取)とする。(デュースはありません)
(3) 各セットが引き分けの場合は、1ポイント先取のサドンデスで決定する。その場合は、セット始めのサーブ権を持っていなかったチームがサーブ権を持つ。
(4) 予選の順位決定方法に勝ち点制を採用する。
・勝ち ⇒ 勝ち点5
・負け ⇒ 勝ち点0
【ただし、次の場合は以下のように順位を決定する】
1 勝ち点合計が同点の場合 ⇒ 得失セット数で順位を決定
2 得失セット数も同点の場合 ⇒ 得失点差で順位を決定
3 得失点差も同点の場合 ⇒ 得失セット率で順位を決定
- 9 使用器具 各チームラケットを持ち寄りとする。
- 10 組合せ 主催者の責任抽選とする。令和6年5月27日(月)実施
- 11 申込方法 (1) 申込期日 令和6年5月17日(金) 必着
(2) 申込先 〒420-8602 静岡市葵区追手町5-1
静岡市観光交流文化局スポーツ振興課
TEL 054-221-1038 FAX 054-221-1453
- 12 表彰 第1位～第4位
- 13 服装 (1) 運動のできる服装、ビブス、体育館シューズ
(2) No.1～9の番号を使用すること(連番であること)
(3) ビブスには学区名または地区名をつけること
- 14 その他 (1) 大会試合中の傷害保険は主催者で加入します。
(2) 全チーム予選リーグを行うので、開会式には必ず参加すること。
(3) 参加全チームとも審判を行う。
(4) メンバー表は、大会当日受付に提出すること。
(5) 当該チームの第1試合開始時にビブスを着用できない場合、オープン参加とする。
(6) 判定への質問はキャプテンのみとする。
※スポーツ推進委員の選手登録は、認めない。

第8回 駿河区民スポーツ大会「スカイクロス」要項

- 1 主 催 静岡市
- 2 主 管 駿河区民スポーツ大会実行委員会
静岡市駿河区スポーツ推進委員会
- 3 期 日 令和6年11月24日（日） 雨天時中止
受 付 7：50～ 開 会 式 8：10～
※雨天中止の場合、6：00～6：30の間に学区代表スポーツ推進委員を通じて、
申込責任者へ連絡する。（責任者→各選手へ）
※台風等天候の状況等によっては、事前に中止を決定する場合もある。
※当日、開催有無の問合せ先は、駿河区役所（代表202-5811）まで。
- 4 会 場 静岡市有度山総合公園運動施設
- 5 参 加 者 静岡市駿河区に在住する男女で、同じ学区内（または地区内）で編成したチーム
であること。小中高生及び大学生等の参加を認める。
- 6 チーム編成 (1) 学区（または地区）4人1チームとする。男女は問わないが、男女混成
チームが望ましい。
(2) 各チームの選手は、最低4人、最大8人まで登録することができる。
ただし、選手の交代は、ケガ等の場合を除き、第1ラウンド終了後のみ行
うことができる。（天候急変が予想される場合等、大会本部で協議の上、
当日変更することがある。※）
- 7 競技規則 駿河区民スポーツ大会スカイクロス競技規則（2023年度版）を適用する。
- 8 競技方法 (1) 2ラウンド（1ラウンド6ホール）行い、学区の4人の合計スコアで競う。
(2) 第1ラウンド（6ホール）終了後、選手交代をすることができる。※
(3) 審判員（競技リーダー）・記録員は、スポーツ推進委員が担当する。
(4) ①順位は、合計スコアが少ないチームを上位とする。
②同数の場合、一番乗り数が多いチームを上位とする。
③なおも同数の場合、合計打数（12ホール）の少ない選手がいるチームを上位と
する。
ただし、途中で選手交代を行った場合は、交代前の選手とその選手と交代した
選手のスコアを合算して12ホールのスコアとする。
④それでもなお順位が決定しない場合は、大会本部で協議する。
(5) その他の競技に関することについては、大会本部で協議し決定する。
- 9 使用用具 (1) リングは主催者で用意する。
コーンは主催者で用意する。
- 10 組 合 せ 主催者の責任抽選とする。令和6年5月27日（月）実施
- 11 申込方法 (1) 申込期日 令和6年5月17日（金）必着
(2) 申込先 〒420-8602 静岡市葵区追手町5-1
静岡市観光交流文化局スポーツ振興課
TEL 054-221-1038 FAX 054-221-1453
- 12 表 彰 第1位～第3位
- 13 服 装 運動のできる服装で、学区（地区）名入りビブスを連番で必ず着けること。
- 14 そ の 他 (1) 大会試合中の傷害保険は主催者で加入致します。
(2) 最終決定メンバー表は大会当日、受付時に提出すること。
(3) 当該チームの第1ラウンド開始時にビブスを着用できない場合は、
オープン参加とする。
※ スポーツ推進委員の選手登録は、認めない。

【大運動会】

心を合わせて、みんなでジャンプ！（静岡市三区共通種目、目指せ静岡市一番！）

長縄跳び

1 参加チーム数及びチーム構成

(1) 各学区（または地区名）1チームとし、

○成人（16歳以上学生を除く）男8人・女8人・縄回し手2人（計18名）
で構成すること。ただし、男女3名以内の中学生以上の学生の参加を認める。

○縄回し手については男女を問わない。

(2) 競技参加者18名は、各学区名（地区名）の入ったビブスを付けること。

2 競技方法（競技順は、組み合わせ抽選会で決定する。）

(1) 参加学区を3組に分けて行う。

(2) フィールド内の天然芝の上で行う。

(3) 3分間の制限時間内に、引っ掛からずに連続して跳べた回数を競う。
（制限時間内なら何度でも挑戦できる。）

(4) 連続して跳べていても、制限時間がきたらその時点の回数が記録となる。

(5) 最高回数の記録で競う。同記録のチームが出た場合は、2番目に多く跳べた記録を比較する。それでも同じ場合は、3番目、4番目・・・と比較し、順位を決定する。

(6) 長縄は主催者の用意するものを使用する。

（長さ15m～16m、太さ9mm～10mm、柄の長さ75cm）

(7) 縄回し手はメンバー内で交代できる。

3 得点について（A種目）

1位：6点、2位：5点、3位：4点、4位：3点、5位：2点、6位：1点とする。

4 その他

(1) 組み合わせについては、担当部会責任抽選とする。

(2) 一般的な運動靴で参加することとする。

(3) その他定めのない事項が発生した場合は、競技役員協議のうえ決定する。

長縄跳び組み合わせ（参加予定16学区）

	第1縄	第2縄	第3縄	第4縄	第5縄	第6縄
1組目	川原	森下	長田南	大里東	長田北	中田
2組目	中島	宮竹	大谷	南部	長田東	東源台
3組目	西豊田		長田西		東豊田	富士見

グラウンドゴルフリレー

- 1 参加チーム及びチーム構成（大会要項で定める学生参加○）
 - (1) 各学区（または地区）、
 - 学年、男女を問わない小学生以下8名と成人8名。
 - ただし、旧Cゾーン学区の小学生以下については、不足分を一人2回まで、連続で走者にならないように補うことは可とする。
 - (2) 各学区（または地区）とも、成人がNo.1～8のビブスを着用する。
- 2 競技方法（1回のレースを6学区で実施）
 - (1) 実施場所は、フィールドとする。
 - (2) 子どもと成人が2人一組となり、子ども→成人→子ども…の順にボールを打つ。
 - (3) ホールインするまで打ち続け、ホールインしたら、スティックとボールをもってスタート位置へもどり、次のペアへ手渡す。
 - (4) 次のペアはボールをマットにおいて、スタートする。
 - (5) ルール（スティックは子ども用を使用する。）
 - ①各ペア初めに打つのは子どもとし、子ども→成人→子ども…の順とする。
 - ②ホールインの確認は審判が行う。
 - ③行き帰りの移動は手をつないで一緒に走る。
 - ④最終ペアもスティックとボールをもって、二人がゴールライン（スタートライン）を越す。
 - ⑤他チームの選手やボールにあたっても、そのまま競技を続ける。
 - ⑥動いているボールを打ってはいけない。
- 3 得点について（B種目）
 - (1) 各ブロック1位：3点、2位：2点、3位：1点とする。
 - (2) 同着と判断される場合は、当該順位得点の和÷（同着数）の点を与える。
 - (3) 3位と4位が同着と判定された場合は、両学区に0、5点を与える。
※決審方法はストップウォッチでの計測タイムで行う。
- 4 その他
 - (1) 組み合わせは、担当部会の責任抽選とする。
 - (2) 一般的な運動靴で参加することとする。
 - (3) その他定めのない事項が発生した場合は、競技役員協議の上決定する。※特にスティックでけがをしたり、させたりすることがないように、参加者は十分気を付ける。

グラウンドゴルフリレー組み合わせ（参加予定16学区）

	①	②	③	④	⑤	⑥
1ブロック	宮竹	森下	西豊田	川原	中島	
2ブロック	大谷	大里東	長田西	南部	長田南	
3ブロック	長田東	東源台	長田北	中田	富士見	東豊田

ボール送り（順送球…走る競技です。）

1 参加チーム及びチーム構成（大会要項で定める学生参加○）

- (1) 各学区（または地区）を1チームとして、
○年齢・男女を問わない14名。
- (2) 各学区（または地区）とも、No.1～14のビブスを着用する。第1走者をNo.1とし、並び順にNo.2、No.3…と着用する。

2 競技方法

- (1) 参加選手は1列に並ぶ。
- (2) 先頭から股の下を通過するようにボールを手渡しで送り、選手全員がさわって送る。
- (3) 一番後ろまでボールが送られたら、一番後ろの選手は、ボールを持って後方のコーン①を回り、前方のコーン②を回って、列の先頭につく。
- (4) 以降(2)(3)を繰り返す。
- (5) アンカー（No.14）がコーン②のラインを通過したらゴールとする。

3 ルール

- (1) 各学区は1列に並ぶ。
- (2) 先頭者が入れ替わるが、先頭者は常にスタートライン上に立つ。
- (3) ボールを落とした場合は、もらう人がその地点からやり直し、必ず全員が股の下を通過させる。（やり直し位置で審判が旗をあげる。）
- (4) ボールは、ゴム製ラグビーボールを使用する。

4 得点について（B種目）

- (1) 各ブロック1位：3点、2位：2点、3位：1点とする。
- (2) 同着と判断される場合は、当該順位得点の和÷（同着数）の点を与える。
- (3) 3位と4位が同着と判定された場合は、両学区に0、5点を与える。
※決勝方法はストップウォッチでの計測タイムで行う。

5 その他

- (1) 組み合わせは、担当部会の責任抽選とする。
- (2) 一般的な運動靴で参加することとする。
- (3) その他定めのない事項が発生した場合は、競技役員協議の上決定する。

ボール送り組み合わせ（参加予定16学区）

	①	②	③	④	⑤	⑥
1ブロック	川原	宮竹	西豊田	中島	森下	
2ブロック	大谷	大里東	南部	長田西	長田南	
3ブロック	東源台	長田東	東豊田	中田	富士見	長田北

8×100mリレー（一般・小学生男女混成）

1 参加チーム数及びチーム構成（中高年生及び大学生は除く…大会要項で認める学生参加×）

(1) 各学区（または地区）1チームとし、

○一般は男2人・女2人（計4人）、小学生は男2人・女2人（計4人）、合計8人で構成する。

○ただし、男児の不足分を女児で補うことは可とする。

(2) 競技参加者は、走者順に1番から8番のゼッケンを付けること。

（番号は前・後どちらでもよい）

2 競技方法

(1) 予選 ①参加学区を3組に分けて行う。

②各組上位2位までを予選通過とする。

(2) 決勝 ①予選通過6学区で行い、順位（1～6位）を決定する。

(3) ルール

①1人100mを走り、トラック2周（800m）の8走で行う。

②出走順については次のとおりとする。

①走：小学生男 ②走：小学生女 ③走：小学生男 ④走：小学生女

⑤走：一般女 ⑥走：一般女 ⑦走：一般男 ⑧走：一般男

③①～③走者はセパレートコース、④走者以降はオープンコースとする。

④バトンタッチはリレーゾーン内とする。（バトンを投げたの受け渡しは失格とする。）

⑤バトンを落とした場合は、渡す走者が拾うこと。（渡される走者が拾った場合は失格とする。）

⑥予選から決勝での選手交代は認める。

3 得点について（A種目）

1位：6点、2位：5点、3位：4点、4位：3点、5位：2点、6位：1点とする。

4 その他

(1) 組み合わせについては、担当部会の責任抽選とする。

(2) 一般的な運動靴で参加することとする。

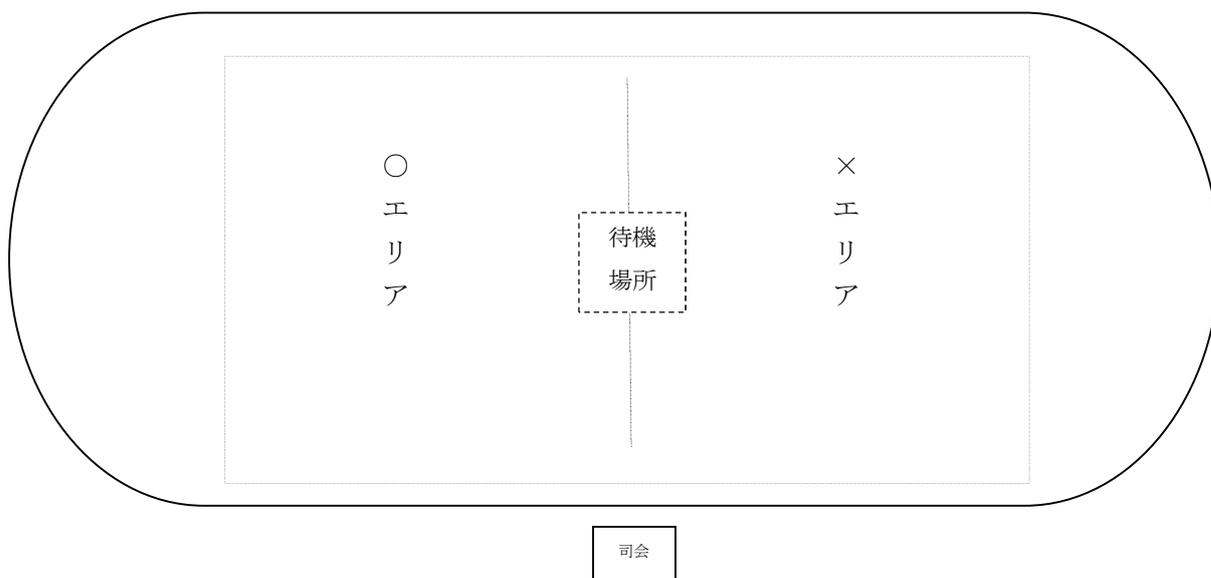
(3) その他定めのない事項が発生した場合は、競技役員協議の上、決定する。

8×100mリレー組み合わせ（予選参加予定15学区）

	1コース	2コース	3コース	4コース	5コース	6コース
1組目	長田西	富士見	長田東	森下	中島	
2組目	西豊田	東源台	大谷	南部	宮竹	
3組目	長田北	川原	東豊田	中田	長田南	
決勝						

チャレンジ！防災〇×クイズ

- 参加チーム及びチーム構成 (大会要項で定める学生参加〇)
 - 各学区（または地区）、
 - 〇小学生（子ども）2人以上を含む、20人以内。
 - 〇多世代の選手の参加を。
 - 参加者は、各学区名（または地区名）の入ったビブスを着用する。
- 競技方法
 - フィールド内において、全員参加で行う。参加者は中央に待機する。
 - クイズを出題し、両サイドの〇×のエリアまで、制限時間内に分かれる。エリアはロープで関門をつくり、辿りつけない場合も不正解とする。
 - 正解は、放送及びプラカードで表示する。
 - 不正解者は退場し、正解者は中央に移動。移動中に簡単な解説を行い、随時出題を継続していく。
 - 出題数は5～6問程度とするが、残った人数により調整する。
 - 残った人数が一番多い学区を1位とする。
- 得点について（特別種目）
 - 参加学区に対しては、参加得点3点を与える。
 - 防災意識を高めるために行うため、順位得点は無しとするが、1位の学区にはトロビー賞を授与する。
- その他
 - 一般的な運動靴で参加することとする。
 - その他定めのない事項が発生した場合は、競技役員協議の上決定する。



【大運動会】力を合わせて！

綱引き

1 参加チーム数及びチーム構成（大会要項で定める学生参加○）

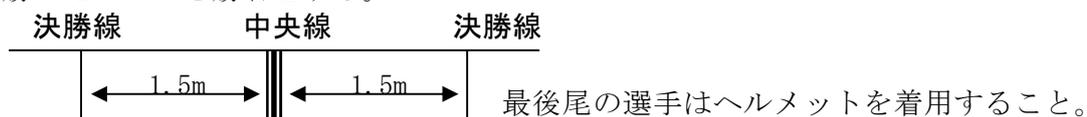
- (1) 各学区（または地区）1チームとし、
○男10人・女10人（計20人）で構成すること。
○男性不足分を女性で補う構成、規程人数より少ない構成も可とする。
- (2) 競技参加者は、各学区名（地区名）の入ったビブスを着用する。

2 競技方法

- (1) 参加学区を3ブロックに分け、各ブロックにおける予選トーナメントと決勝リーグとする（1回戦勝利学区が決勝リーグへ進む）。
- (2) すべての対戦を1回勝負とする。ブロックの3位決定戦は行わない。
- (3) 対戦は30秒で行う。スタートの際は、
 - ①審判の合図で立ち上がり（スタンディングの体勢になり）、
 - ②ピストルの合図で引き合う。
- (4) ルール

①綱の中間点が決勝線に達したときをもって勝敗を決する。（30秒にはこだわらない。）

②30秒経過しても綱の中間点が決勝線に達しないときは、中央線よりいくらかでも引き勝ったチームを勝者とする。



③サイドは、抽選により決定する。

④1回勝負で決しない場合（綱の中間点が中央線上の時）は、チーム代表1名によるじゃんけんを勝負を決する。

⑤決勝リーグで勝敗が同じ場合は、代表者1名によるじゃんけんで順位を決する。

⑥応援者は4人以内とし、応援旗のみ使用可とする。

- (5) 競技場所 ※応援席付近で実施（綱の位置を変更する可能性あり）

3 得点について（B種目）

各ブロック、1位：3点、2位：2点、3位：1点とする。

4 その他

- (1) 組み合わせについては、担当部会の責任抽選とする。
- (2) 一般的な運動靴で参加することとする。
- (3) その他定めのない事項が発生した場合は、競技役員協議のうえ決定する。

綱引き組み合わせ（参加予定15学区）予選トーナメント

	予選 第1試合		予選 第2試合		予選シード				
1ブロック	A	宮竹	川原	B	西豊田	森下	C	大谷	
2ブロック	D	長田南	中田	E	大里東	南部	F	長田西	
3ブロック	G	富士見	東豊田	H	東源台	長田東	I	長田北	

決勝リーグ

	第1試合		第2試合		第3試合	
1ブロック	A	B	A	C	B	C
2ブロック	D	E	D	F	E	F
3ブロック	G	H	G	I	H	I

【大運動会】子どもと大人でいっぱい入れよう！

駿河玉入れ

- 1 参加チーム及びチーム構成 (大会要項で定める学生参加○)
 - (1) 各学区（または地区）を1チームとして、
 - 学年、男女を問わない子ども（小学生以下）10名と成人10名。
 - 成人は男性5名までとする。
 - 小学生以下が10名未満、成人10名未満でも参加できる。
 - (2) 各学区（または地区）とも、No.1～10子ども、No.11～20成人を基本として、ビブスを着用する。
- 2 競技方法
 - (1) はじめの1分間は子どもが投入し、次の30秒は成人も含めた全員が参加して投入した玉の数を競う。
 - (2) 同点の場合は、同順位として得点の和を案分する。
 - (3) ルール
 - ①玉は100個とする。
 - ②かごの高さは、子どもは3m15cmとする。成人が入るときは、同一の高さの台にのせて行う。
 - ③かごの口径は、36cmとする。
 - ④「ヨーイ」のとき、子どもは玉を持つ。
 - ⑤初めのピストルで小学生が玉を投入し、2回目のピストルで一度投入をやめる（かごを支柱ごと台にのせる）。3回目のピストルで全員が参加して投入する。
 - ⑥はじめの1分間は、成人は玉をさわらない。
 - ⑦かごを台に乗せる準備中は、子どもも大人も玉には触らない。
 - ⑧終了は、4回目のピストルの合図ですが、ピストルの合図の前に投げられた玉がかごに入ったときはカウントされる。
- 3 得点について（A種目）

1位：6点 2位：5点 3位：4点 4位：3点 5位：2点 6位：1点 とする。
- 4 その他
 - (1) 組み合わせは、担当部会の責任抽選とする。
 - (2) 一般的な運動靴で参加することとする。
 - (3) その他定めのない事項が発生した場合は、競技役員協議の上決定する。

駿河玉入れ組み合わせ（参加予定16学区）

	1籠	2籠	3籠	4籠	5籠	6籠
1組目	中島	川原	長田南	長田西	東豊田	富士見
2組目	宮竹	森下	大谷	大里東	長田北	長田東
3組目	西豊田		南部		東源台	中田